

みたけ夢だより



7月号

横浜市教育情報ネットワーク【Y・YNET】公開サイト <http://www.edu.city.yokohama.jp/sch/es/mitakedai/>

横浜市立みたけ台小学校



あいさつのススメ

校長 谷口 佐智子

学校で育てている野菜が大きく実っています。子どもたちが「校長先生、見て見て。」と自分の育てた野菜を教えてください。目に見える育ちを感じることができて楽しそうです。

さて、みたけ台小学校は「きもちよいあいさつ」を年間の生活目標に掲げています。とてもよい目標だと思っています。

毎朝、東門に立って子どもたちにあいさつをしていますと、目を合わせて明るく声を出してあいさつする子が多いので感心しています。高学年になると声は出さずとも目を合わせて会釈をする子もいます。でも、中には眠いのか恥ずかしいのか、目が合わず黙って門へ入ってしまう子もいます。あいさつは慣れれば当たり前になると思うのですが、初めは練習をしたり、方法を教えたりすることが必要なのでしょうか。

朝、家を出るときに家の人にあいさつし、学校に着いたら周りの人にあいさつする。そのあいさつが、人と人との繋がりをつくります。学校はたくさんの方が集まる場所なので、学校であいさつをすることで、自分自身の身の回りの人と自然と関わることができます。

あいさつは相手に好意を与えたり、人と繋がったりするためのようではありますが、実は自分自身にとってもよい影響を与えます。例えば、あいさつをすることで自信や自尊心が高まったり、元気ややる気が出てくるので、その日にポジティブな影響を与えたりします。そういえば、私も朝のあいさつをしながら「今日も一日一緒にがんばろう。よろしくお願いします。」という想いを相手に伝えながら、自分自身にもやる気を出させて鼓舞しているように思います。

あいさつは、自分自身が相手に想いを伝え、素晴らしい人間関係を築いていくための一つの手段です。あいさつをすることで、自分自身や周りの人を幸せにできる力を手に入れられるとしたら、あいさつの習慣化は是非ともおススメしたいです。

相手にも自分にも、「きもちよいあいさつ」をこれからも学校目標としてススメていきます。

『夏季休業中における工事のお知らせ』

長期休業を利用して次の工事が入ります。ご迷惑をおかけしますがご理解とご協力をよろしくお願いします。

北門(駐車場側)門扉改修工事

期間:7月21日(金)~8月25日(金) ※工事期間中は北門からの来校はできません。

※解体・掘削工事を行うため、それに伴う騒音が出ます。

防火シャッター改修工事

期間:7月21日(金)~7月28日(金) ※南門を利用して工事業者が入ります。